

第10回 逗子海水浴場の運営に関する検討会 概要

日時：令和4年12月27日（火）

14時30分～16時00分

場所：逗子市役所5階 第1・2会議室

出席者

[メンバー] 田中 美乃里、歌代 光雄、熊岡 寛展、菊井 健一、若菜 克己、
福井 八洲雄（山口 正志代理）、須田 武、菊池 俊一、安重 宣子、
飯野 幸、和田 修芳、勝田 康司（菊池 千春代理）、岡田 和夫、
岩佐 正朗、深澤 忠房、（順不同、敬称略）

[オブザーバー] 横須賀三浦地域県政総合センター企画調整課、
横須賀土木事務所許認可指導課

[事務局] 逗子市市民協働部経済観光課

課長 黒羽 秀昌、係長 楠元 仁、主事 宮上 敦久、主事補 井熊 拓海

欠席者

[メンバー] 黒田 尚弘、中尾 裕一、柳 勇次、徳本 恒徳、松田 政治

[オブザーバー] 逗子警察署地域課、鎌倉保健福祉事務所環境衛生課、
公益財団法人かながわ海岸美化財団

会議公開の可否

可

傍聴者

0名

会議次第

1. 開会

2. 議題

(1) 令和4年度逗子海水浴場の運営に関する検討会報告書（案）について

(2) その他

3. その他

配布資料

資料1. 令和4年度逗子海水浴場の運営に関する検討会報告書（案）

1 開会

- ・事務局より、メンバーの出欠と検討会は傍聴できることについて説明を行った。
- ・事務局より、資料確認を行った。
- ・本日の会議の趣旨説明を行った。
 - 前回の検討会で来年度へ向けた課題について、議論と内容の整理をしていただいた。その内容をもとに令和4年度逗子海水浴場の運営に関する検討会報告書（案）を事務局で作成したので、報告に記載すべき事項について検討・協議をお願いしたい。

2 議題

(1) 令和4年度逗子海水浴場の運営に関する検討会報告書（案）について

- ・事務局から資料1「令和4年度逗子海水浴場の運営に関する検討会報告書（案）」について説明を行った。
 - 前回の検討会で議論いただいた内容を踏まえて、報告書案にまとめた。報告書の形式についても、ご意見を踏まえ、報告部分を前段に示し、意見部分を後段へ示した。これまで出された意見は全て記載しており、項目の振り分け等については、検討会の場に限らず、個別でもご意見があればいただきたい。
- ・1. 利用者に関する報告内容について、事務局から説明を行った。
- ・質疑
 - 前回の検討会で、海の家が起きた刑事事件に関する記事が資料として配付されたと思うが、米軍のことを二項目書くのであれば、一つはこの事件のことを書いてほしい。外国人や米軍だからということではなく、客層が悪くなったということを書いてほしい。
 - この記事のことについては、調査してもどこの家で起きた事件なのか特定できていない。組合としても全く分からないし、市も警備員も分かっていないと聞いている。警察に聞いても教えてもらえない。そのため、どうやって新聞記事になったのかも不明である。記事の根拠がどこにあって、本当に殴られたのかも分からないため、むしろ教えてほしい状態である。
 - 組合も市も知らないというのも大きな問題である。ガバナンスがはっきりしていない。事実であるのならば把握していないことは問題であり、記事が誤りならばそれも問題である。
 - 市も把握していないのか。
⇒把握していない。
 - 管理者に報告もなく、把握できてないというのも大問題。
 - どういったニュアンスで記事を書いているのかも分からない。アルバイトが殴られて怪我をしたら理事の耳に入らないわけがない。誤報だと思っている。検討会の場でそこをはっきりさせるというよりも市で調べてほしい。
 - 台風の日だったのに客は来ていたのか。
 - 客は数えるほどで、ほとんどいなかった。
 - 事実関係については、市と組合で調査してもらおうとして、検討会報告書ではルールを守らない外国人だけでなく、そういった客層についても言及すべきか。

- 前々回の検討会に出席した際に話したことだが、警察関連の件数が公開されていないのがおかしい。警察は市に対して情報を開示すべき。救急の件数は載っているのに、報告書にそういった警察関連のデータが載ってこないのが問題。そのデータがないと実態が隠れてしまう。
 - 未成年が飲酒をしていることは警察も把握している。そういうことがこちに情報として入ってこないことは良くない。
- ⇒前回検討会の前に警察に確認したが、個別の事案については教えることはできないとのことだった。
- 警察側のルールも分かるが、検討会においても知ることができないというは良くないと思うため、情報を提供することの協力を市から警察へお願いしてほしい。
 - 少なくとも件数だけでも教えてほしい。例年と比べて、増加したのか減少したのかも分からない。
- ・ 2. 海の家に関する報告内容について、事務局から説明を行った。
 - (1) 全般
 - 海を家の二階部分についての記載をしていただいたのはありがたいが、厳密には二階建ては認められておらず、屋上として認められているはずなので、語句を修正した方がよいのではないか。
 - 正式には「二階テラス」として認められているので、「二階テラス部分」と修正してほしい。
 - 県土木と調整したうえで表記についての修正をお願いしたい。
 - (2) 海を家の営業時間
 - 閉店時間については、自治会で行ったアンケートの結果から判断しても 20 時より早くしてほしいという意見も多い。そのため、報告に早くにしてほしいとの文章も入れてほしいと思っている。
 - 「新宿自治会は早くしてほしい、他のメンバーからは 22 時まででも良いとの意見があった」というような書き方にすれば良いのではないか。例えば、合同パトロールは 19 時過ぎに終了するが、その後に海の家でお疲れ様会をやろうとしても時間的にできない。合同パトロールを早く始めてくれとも言っている。「短くしてほしい、長くしてほしい」という意見をどちらも書いて、最終的な判断は市長にしてもらえば良いのではないか。
 - 立場によって、様々な意見があったということを記載してもらいたい。
 - (3) 海を家の音楽・イベント
 - 音量については、基準値内であれば自由で良いのではないか。静かな家と盛り上がっている家が共生していることが活性化になるのではないか。ルールの中でクリエイティブなことをやっているところを潰すことになってしまう。
 - 現場で聞くとうるさいのが分かる。ルール内であれば自主性に任せるということならば BGM は一律なくても良いとも考えている。
 - 新宿自治会としては、国道 134 号で明確に聞こえてこない音量に管理されているのでありがたいと思っており、これを継続してもらいたい。また、組合としてのパトロールもありがたいので、継続してもらいたい。報告書の書き方としてはこのままで良いのではないか。
 - 前回欠席した人の発言によって話が巻き戻ってしまうと、話が進まない。前回いなかった人がまとめた内容について違うよと言うのはどうなのか。
 - そういった意見を発言する場がこの検討会なのではないか。事前に意見を求められていれば分かるが、欠席した人がこの場で意見を言うことは問題ないと思っている。

- 前回の検討会で複数の意見があったため、記載のとおりで良いとも思うが、「対応を求められる」というと強制力があるため「配慮すべきとの意見もあった」というような表現に変えるのはどうか。
 - ⇒報告書（案）の 12. 13 ページに意見部分を書いている。音量が管理されていることと、周りの家に比べて音が大きいことの意味が示されている。これらの意見を踏まえて、報告部分の表現を変えることも検討・協議いただきたい。
 - 「対応が求められる」の記載は残してほしい。
 - 市長が読んだときに分かりやすい必要がある。意見が細かく載っているため、意見部分を全部前に書いて、後に総括としてまとめた報告を記載した方が、全容が掴める。そうすれば、重箱の隅をつつくような意見が出ないと思う。
 - ⇒前回検討会のご指摘も踏まえて、市長に報告する際に全部を読み切れないため、簡潔にする目的で、前段に報告をまとめた案としている。今のご提案は、全部の意見を前段に網羅して、最後に総括としてまとめるということになるが、前回のご指摘と逆のつくりのイメージとなるが、いかがか。
 - 総括が頭にあると、細かい部分について違うと思ってしまう可能性がある。そのため、意見を時系列で全て書くことで全容を理解してもらった後に総括とした方が良いのではないかとのことである。ただ、変更するには時間がもったいないため、座長が市長に報告する際に、読む順番について伝えてほしい。報告書としては現在の体裁でないと価値がない。
 - 報告書の体裁については現状のままで良く、市長に提出する際に説明するという理解した。BGMについては、基準値内であってうるさければ、次の段階として、基準値そのものの見直しという段階もあると思う。
 - 13 ページの意見部分にヴィヴィアナの音が大きいと書いてあるため、「対応が求められる」という文案のままで良いのではないか。自治会としても毎日チェックができていないわけではないため、こういった表記も残してもらいたいと思う。
- ・ 3. 来年度海水浴場開設に向けて、事務局から報告部分の説明を行った。
 - 修正意見なし。
 - ・ 4. 振興策の提案に関する報告について、事務局から説明を行った。
 - 前回強く言ったが、海の家のお客層が悪くなっている。このままではどんどんルールが厳しくなって疲弊し、衰退していくと思う。提案しているのは全体の有料化。市外の人を有料化して、営業時間を延ばし、うるさくない範囲で音楽を許可する等、規制を緩和しながら活性化していく。これが振興策なのか全体の話なのかは分からないが、言った意見が示されていない。
 - ⇒7 ページの全般と 16 ページに分けて記載している。
 - 入れ墨を含めて、お客層が悪くなっているのは全員の見解であり、暴力沙汰もある。これをどうしていくのかの解決策を提案する必要がある。有料化すれば海水浴場内が活性化。振興策は老人がここで考えるものではなく、市がやってほしいことをやってくれる店には補助金を出すなど、やりたい人を誘致すべきだと思う。
 - そもそも海岸法等の関係で有料化はできるのか。
 - ⇒海水浴場を何のために開くのか、誰でも出入りできる公共の海岸を活用しているものなど、様々課題はあるが、法的にできるかどうかという有料化はできる。
 - 海岸の一部分を有料化することは、今も海岸映画祭などでやっている。できることはできるが、一部分だけ有料化するとお金を払わない人たちは端へ追いやられ、現在すみ分けできているマリンスポーツのエリアと海水浴客が混ざってしまい、秩序が保てなくなるなどの懸念もある。そういった課題についても考える必要が出てくる。また、受益者負担の考え方からすると、市民だけを無料にすることは難しい。

- 有料化したら誰がお金の管理をするのか。入口は一つにして他は封鎖するのか。プランを持って有料化と言っていると思うため、それを聞きたい。
- 都内の河川敷のバーベキュー場は有料化したら治安が良くなった。抜け道を探す人もいるだろうが、一つの解決策として有料化を提案している。非常にPRになり、市外から人が来なくなる。市民とお金払ってでも来たい市外の人たちが来るようになり、客層が良くなる。
- 有料化と言いながらも課題が山積みのため、現状では提案というより妄想に近いと感じる。ただ、客層を良くすることをゴールとするならば一つの選択肢になる。例えば、有料化だけでなく海水浴場そのものを無くすことということもあると思う。このような大きな話はここで決めるのではなく、一年通しての議論等が必要になると思う。
- 有料化すると本当に客層が良くなるのか。ファミリービーチと言っているながら、家族連れは無料の海水浴場に行くのではないか。お金さえ払えば自分の思うようになる海岸と思われたら、そういう大人ばかり集まって客層が悪くなるのではないか。
- 有料化はあくまでも手段であり、逗子海水浴場のルールを守れない人をブロックすることが目的である。
- 有料にしたら「お客様は神様」になってしまうことも考えられる。色々な課題がある。
- 客層を良くするためにはどうしたら良いかについての議論の場を設けてはどうか。
- 毎回言っているが、海水浴場は17時まで、17時以降は洋服を着て海の家のお客さんとして楽しむというルールが良いと思う。それである程度客層がクリアになっていくと思う。
- 有料化は管理を強化することが目的である。ここから先は管理しているところであることをはっきりさせる。
- そういった対策も考える必要があるという記載が、意見部分にはあるが報告部分にないのはどうか。こういった意見があるということを報告に載せるのであれば「客層を良くするための手段として、有料化や時間についての意見があったが、慎重な十分な審議が求められる。」というような、検討の余地を残すということでもいいか。
- 載せるのであれば、全般の方になるか。
- どういう人たちに来てほしいのかという議論がなされていない。そういう人たちを呼ぶ環境を作らないと外枠だけ固めても堂々巡りになってしまう。ファミリービーチとは何なのか。誰にとってなのか。家族連れか、若者か、お年寄りも含めて全部かというところをはっきりさせるべきではないか。今の海の家は外国の人が多く来ることで、客層が変わってきている。賑やかな感じで酒もいっぱい出たら、外国人も来る。昔はそうでなかったからファミリービーチだったと思う。毎年同じことをやって小さいものを潰しても、結局元に戻ってしまう。違う観点から議論していった方が良いのではないか。例えばお酒の提供も、大人をターゲットとするビーチなのであれば賛成するが、そこを目指さないのであれば止めれば良い。両立させようとするから難しいのであって、もっと単純で簡単な話だと思っている。時間で分けるのも良いとも思っている。客層が分かれるから良くなるのかなとも思う。17時まではお酒を提供せずに、夜は提供するとか。
- 今の客層は今言ってもらったような感じだと思う。ターゲットをどこに絞るのか。ファミリービーチとはどこを指すのかというのを改めて議論が必要になると思う。どこの方向に向かうのかは、皆で同じ方向を向いた方が良いため、市として改めて働きかけていくのか、検討会の意見を踏まえて明らかにするのか、市には考えてもらいたい。
- 時間を取って議論が必要なのではないか。
- 市外の家族は有料になるのか。それでは、ファミリービーチではないのではないか。
- 家族なら市外でも無料で良い。お金稼ぎが目的ではなく、ゲートで管理することが目的である。
- 今回は意見として載せておき、時間が足りなくなるため、有料化についてこれ以上の議論は一旦やめておいた方がいい。

- どうしたら悪い人がいなくなると思うか。
- 実際にそういう人を見ていないため、分からない。
- 実感としてはそこまで悪くはなかったと思っている。
- 実際は悪くなっている。
- 客層の変化については、人それぞれで、いつと比べて、かつ、何をもちて客層が悪くなったのかなどを整理する必要があると思う。
- みんなが感覚で意見を言っている部分もあるため、市の方でできるだけデータを取ってほしい。それが良いのか悪いかの指標になる。これはパブリックデータに近いものであるため、市でやってほしい。
- 何年か前にやっていた位置情報を利用した取り組みをまたやれば良いのではないか。どこから来たかがそれによって分かる。

3 その他

- ・事務局より、今後のスケジュールについて説明を行った。
 - 今回の意見等も踏まえて、報告書最終案を事務局で作成し、来年1月には各メンバーに送付して確認してもらおう。2月には座長から市長へ報告いただく予定となる。
 - また、現在の検討会メンバーは2月末で期限となるため、市民メンバー応募と各団体からのメンバー推薦のご協力をいただきたい。新たなメンバーでの検討会は3月に開催する予定。
 - 現メンバーにおかれては、これまでのご協力に感謝申し上げます。

以上